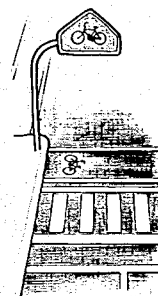


12月1日から 交通ルールが 変わりました

道路交通法が七年ぶりに大幅改正され、十二月一日から施行されました。今回の改正は、二・三人に一人が運転免許を持つ「国民皆免許時代」を迎えて、クルマ社会の新しい秩序づくりをめざすものです。

主な改正内容は、次のとおりです。

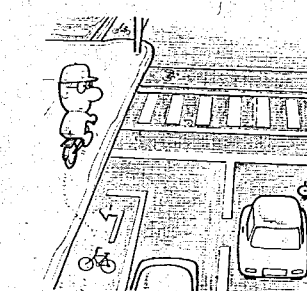
自転車の通行安全



自転車の横断帯が 新設されます*

自転車専用横断帯の交通事故を減らすため、新しく自転車専用横断帯が設けられました。幅一・五メートルの横断帯には、自転車の図柄入りの標識や標示がついていますが、横断歩道に併設される場所では、歩行者用の信号と共通になります。

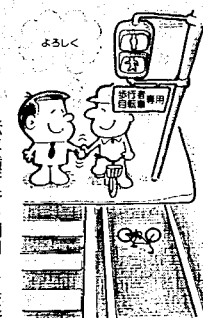
車は横断帯の手前ではスピードを落とし、自転車横断帯には必ず一時停止をしなければなりません。また、横断帯の手前二十メートル以内での追い越し、追い抜きは禁止です。



交差点への進入は一部禁止に——*

交通のほげしい交差点などでは、自転車専用横断帯の設置は危険な交差点には、新たに「自転車専用横断帯」の道路標示がつけられます。

「自転車専用横断帯」の標示のある交差点では、自転車をいったん歩道の上へあげ、自



自転車横断帯を利用して交差点を渡らなければなりません。

歩行者用信号に 従って通行を*

自転車は、「歩行者・自転車専用」という標示がある場合、歩行者用信号の指示に従うことになりました。

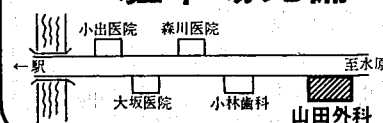
現在、信号機は、車と歩行者用の二種類で、これまで自転車は車の信号機に従ってききました。しかし、車と一緒に並んで走るのが危険な場所や交差点が増えってきました。

このため、新たに「歩行者・自転車専用」の標識がつけられたことになりました。白地に青い色で書かれています。このような信号機のあるところでは、歩行者と自転車は同じ信号機に従うことになります。

信号無視は懲役三月以下、罰金三万円以下です。

お買物、ご用命は市内で

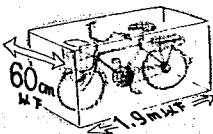
駐車場完備



胃腸・皮膚・肛門(ぢ)・泌尿・X線

山田外科医院

新町2丁目1-6 TEL(2)0432



歩道では車道寄り を徐行して——*

自転車の、歩道での通行が制限されます。これまで二輪の自転車だけは、標識のある歩道で通行できました。

ところが最近、自転車を利用する人が増え、歩行者との接触事故も増加する一方で、そこで、歩道で通行できるのは、次の条件に合う自転車に限定されました。

大きさは、長さ一・九メートル以下、幅が六十センチ以下。二人乗り用の座席は「子ども用」以外は認められませんが、この規格内であれば、荷台のついた三輪自転車も通行できます。

(3) 53・12・1 第383号

とはいつても、歩道での通行は、中心から車道寄りを走り、速度は、歩行者にぶつかるといふようになったら必ずとまれ、スピード、つまり「徐行」でなければなりません。また歩行者にぶつかるといふときは、必ず一時停止しなければなりません。

ブレーキの整備不良は処罰されます

自転車の安全基準が決まりました。

これまで自転車には、車の車検のようなものではなく、安全基準は野ばなしでした。そこで今回「これだけは安全運転に必要」という、安全のための最低線「が」決められました。

まず、ブレーキです。ブレーキが不良で、思うように止まれない自転車は危険なものはあります。時速一〇キロの速度で、三メートル以内で停止できるブレーキが基準とされ、ブレーキ不良の自転車に乗っていると、三万円以下の罰金です。



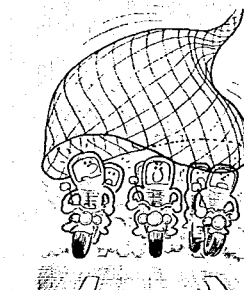
また、夜間は尾灯か反射器材をつけなければなりません。しかも百メートル後方から確認できるものでなければ失格です。色は赤色、またはダイダイ色で後ろから見える場所であれば、大きさやそれをつける所は、どこでもかまいません。

自動二輪、原付き自転車 は懲役六月*

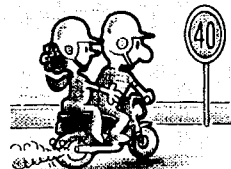
ジグザグ、横列運転

暴走族に対する取り締まりが、一段と強化されました。

これまで、自動二輪車が道路を横切らば、いかに広がって走っていても、センターラインを超えた場合は検挙できるものの、左側通行車線内では取り締まることができませんでした。



これが十二月一日からは、二台以上の自動二輪車や車を横に連ねて運転したり、道路のジグザグ運転、走っている車を包



ヘルメットの着用が義務に——*

自動二輪車、原動機付き自転車の乗車用ヘルメットの着用が義務づけられました。

また、高速自動車国道や自動車専用道路では、二人乗りしてはいけません。罰則はいずれも三万円以下の罰金です。原動機付き自転車に乗るときも、ヘルメットをかぶらなければなりません。原動機付き自転車に乗って買い物をかけるお母さんたちも、必ずヘルメットを着用しましょう。

交通遺児奨励金に50万円

さきごろ交通安全母の会みなさんが、「交通遺児奨励金」と50万円を市へ寄付してくれました。これは、11月11日、母の会みなさんが開いた「チャリティバザー」の純益金と、その時集まった募金をあわせたものだそうです。



用が義務づけられました。

自動二輪車に乗る時は、運転する者も、荷台に乗る者も、必ずヘルメットをかぶらなければなりません。いままでは、最高速度四〇キロ未満の道路ならヘルメットは不要でしたが、これからは、ヘルメットなしでは自動二輪車には乗れません。四〇キロ以上で走れる道路を、ヘルメットなしで運転すると、違反点一点です。

また、高速自動車国道や自動車専用道路では、二人乗りしてはいけません。罰則はいずれも三万円以下の罰金です。原動機付き自転車に乗るときも、ヘルメットをかぶらなければなりません。原動機付き自転車に乗って買い物をかけるお母さんたちも、必ずヘルメットを着用しましょう。

お買物、ご用命は市内で

総合結婚式場 春祥殿

御結婚披露宴会・歓送迎会・クラス会・各種御会合に御利用下さい。お茶会には松花堂弁当をどうぞ。

新津市本町一丁目 ☎(2)代1600



花椿会にお入りください。

資生堂チェーンストア

マツヤ TEL (2)0418

第四銀行が向い。北越銀行がとなり。

本町2丁目